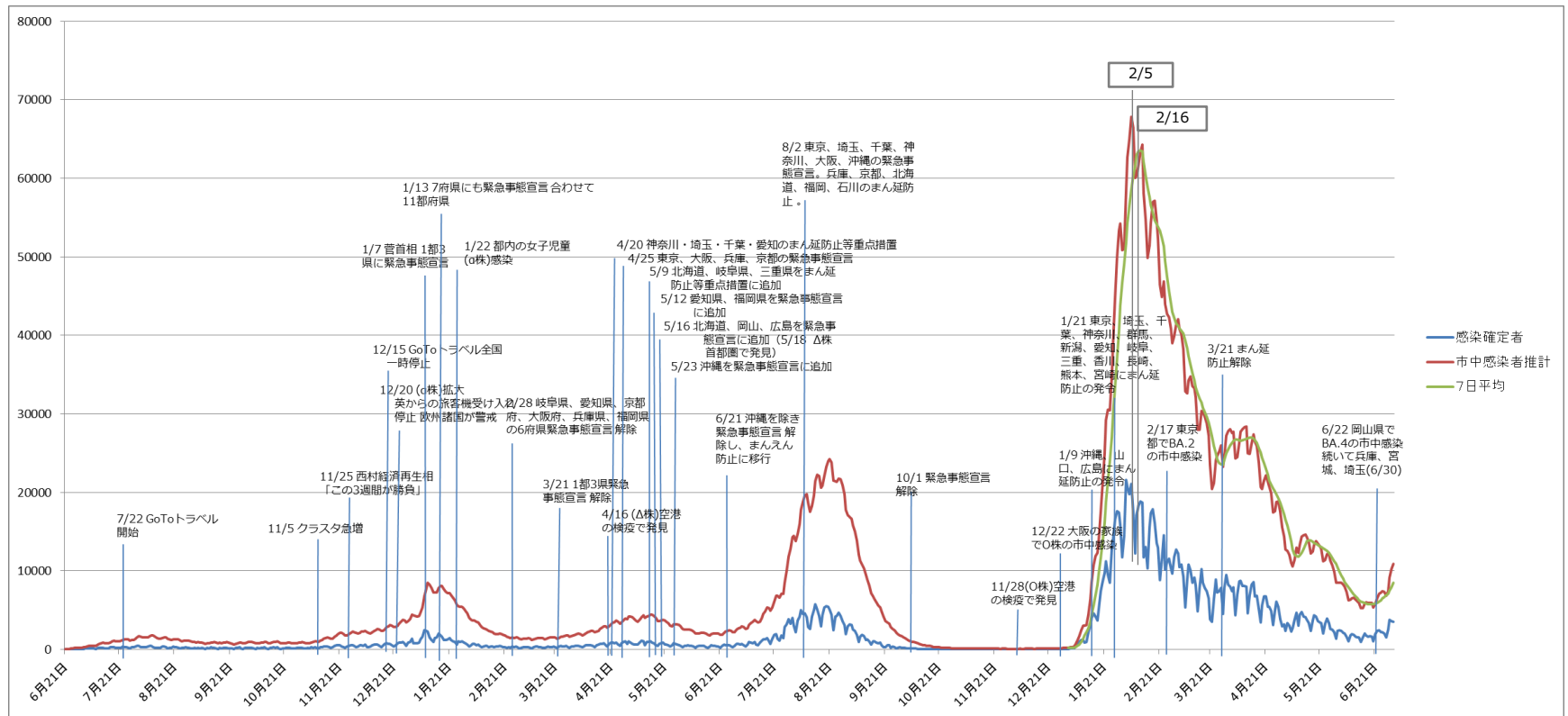


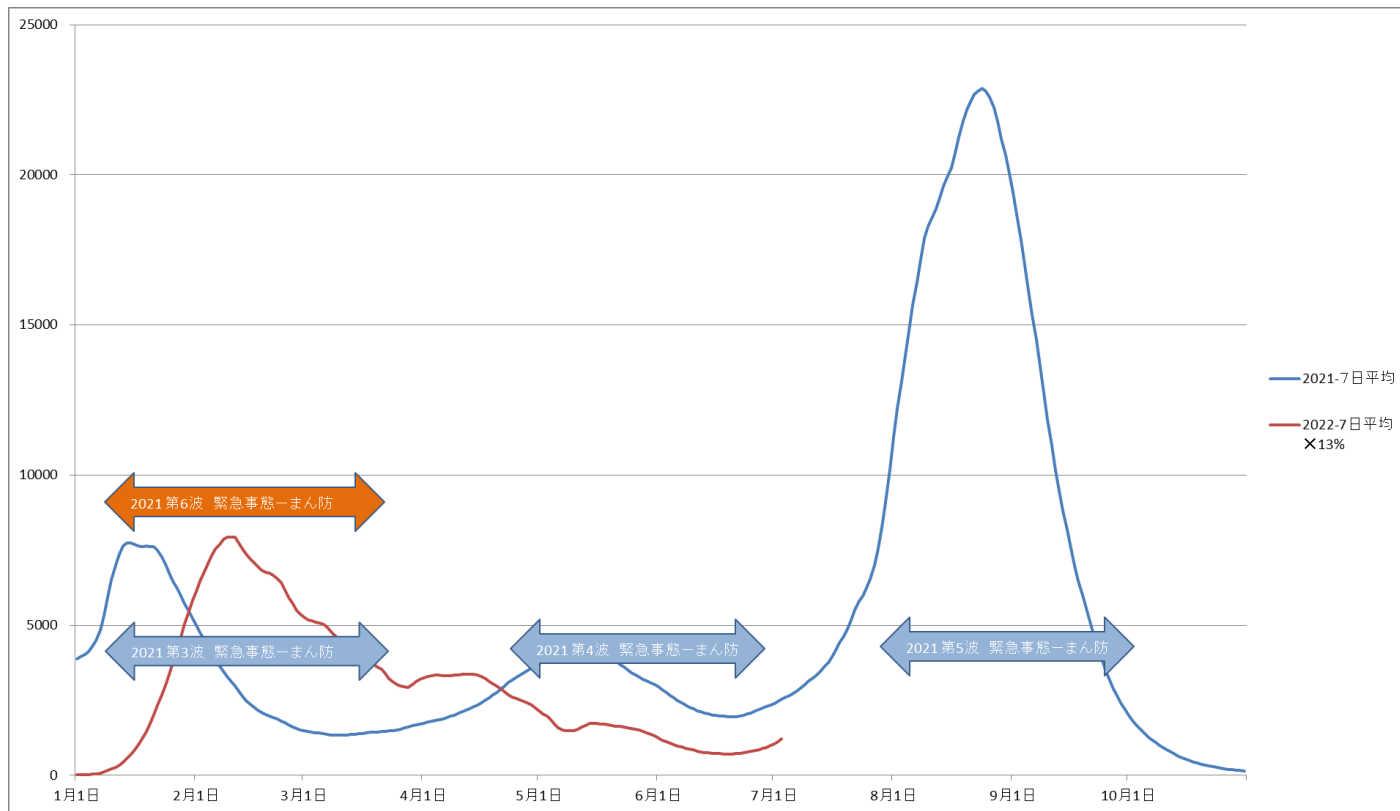
200622-220630 東京都23区感染確定者/市中感染者推計

6/17日頃から状況が変化しました。増加に転じています。昨年の6月末からの第5波の増加の状況に似ています。6/22 岡山県でBA.4の市中感染。続いて兵庫、宮城、埼玉(6/30)で感染が確認された。第6波は昨年(2021年)の第3波～第5波が連続している。昨年は8月頃の第5波で最大の波が来た。同様の傾向になるとすると、最大の注意が必要。



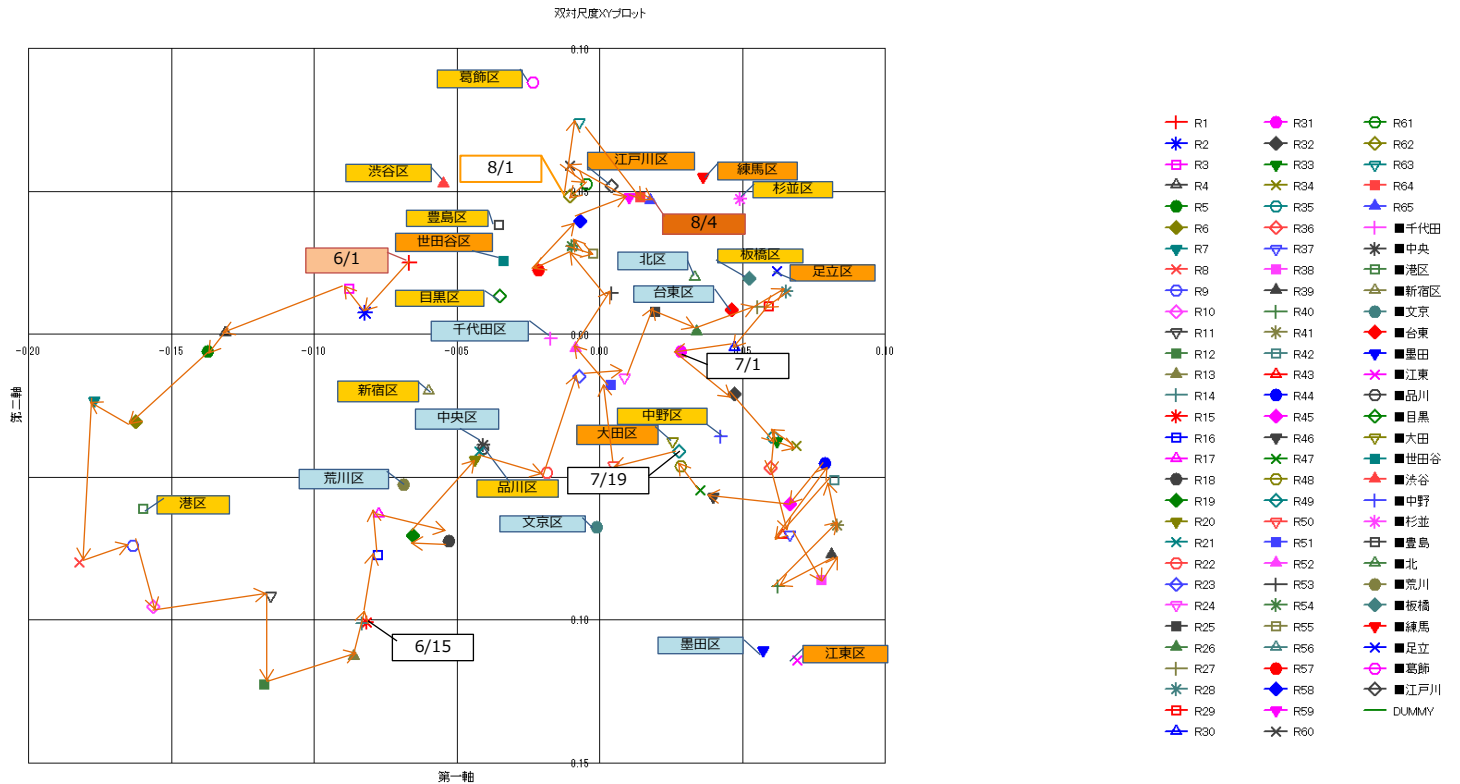
1/1-10/31(2021 vs 2022) 全国市中感染者の比較

波の発生時期に多少のずれがあるが、1月～3月、5月～6月、8月～9月の3つの波があるように見える。これが季節に起因するものか、たまたま最初に2月に最初の波が発生し、規制の強化と緩めが繰り返されたためかは不明。スケールを合わせるために、2022年は2021年の7%程度に調整している。2022年は2021年のように5月のゴールデンウィーク前後の山が無く、だんだんと減少している。2021年はΔ株感染者が4月～5月に増加したためで、2022年は4月～5月に感染力の強い変異種が発生しなかったために山が無い。ただし、6月末からBA.4が数県で発生しており6月21日頃を境に増加する動きがある。



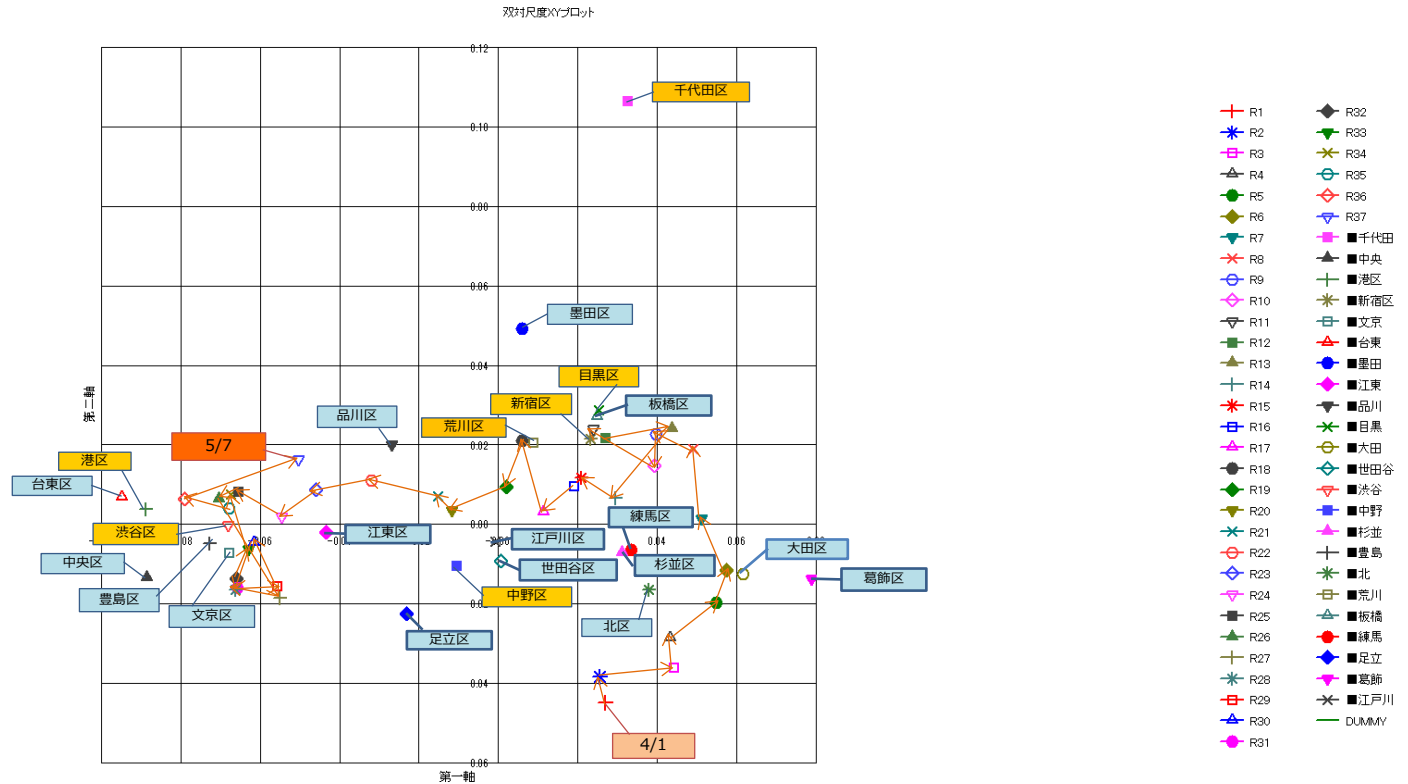
210601-210804 東京都23区市中感染者トレンド分布

2021年の6月～8月は7月に入ってから感染の動きが激しくなった。特に、練馬、江戸川、杉並などの増加傾向が大きい。



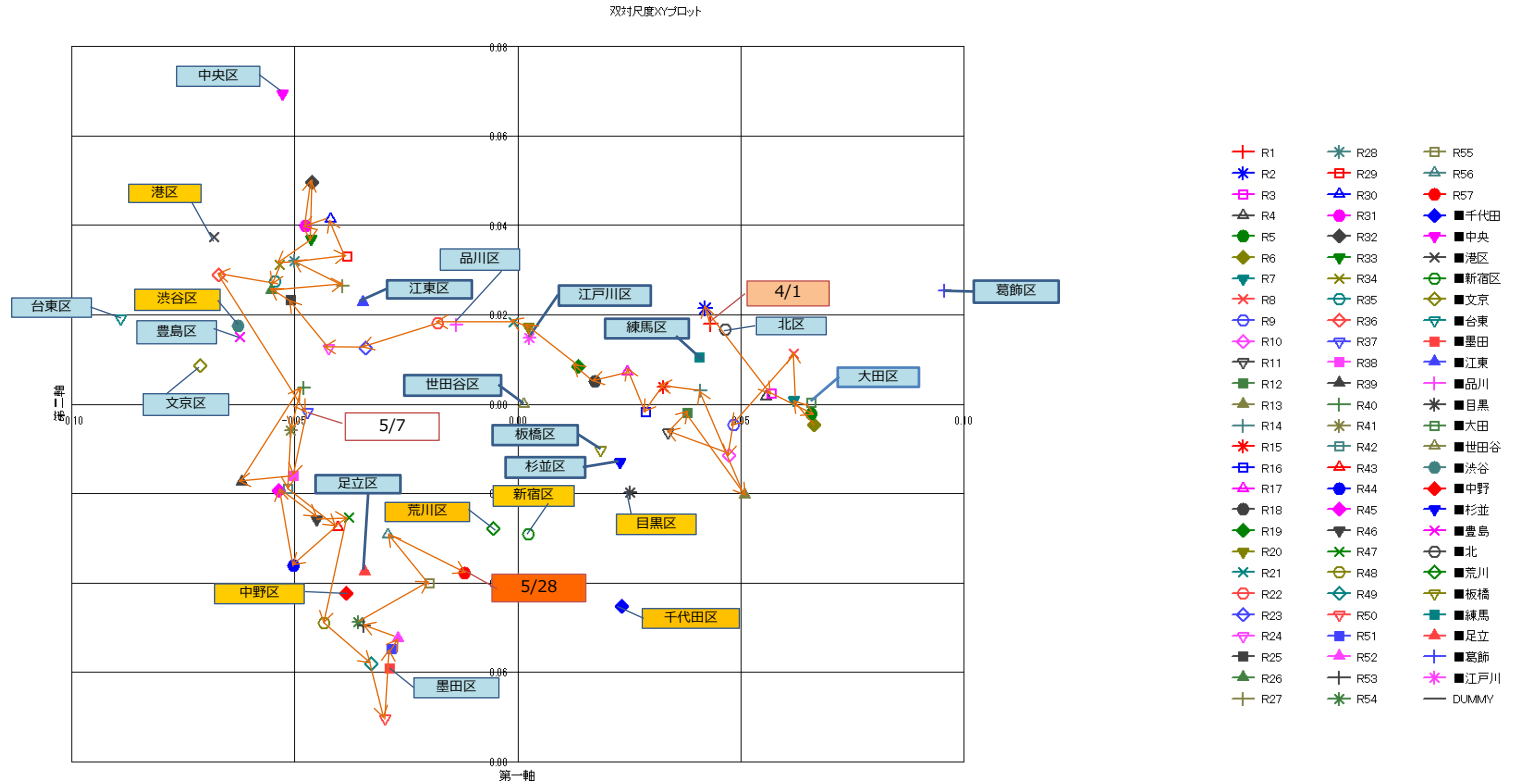
220316-220507 東京都23区市中感染者トレンド分布

4月の前半は緩いピークとなった。その後減少に転じたが、4/26以降動きがはっきりしない。このままゴールデンウィークに入って規制緩和を続けると再度の増加になる。



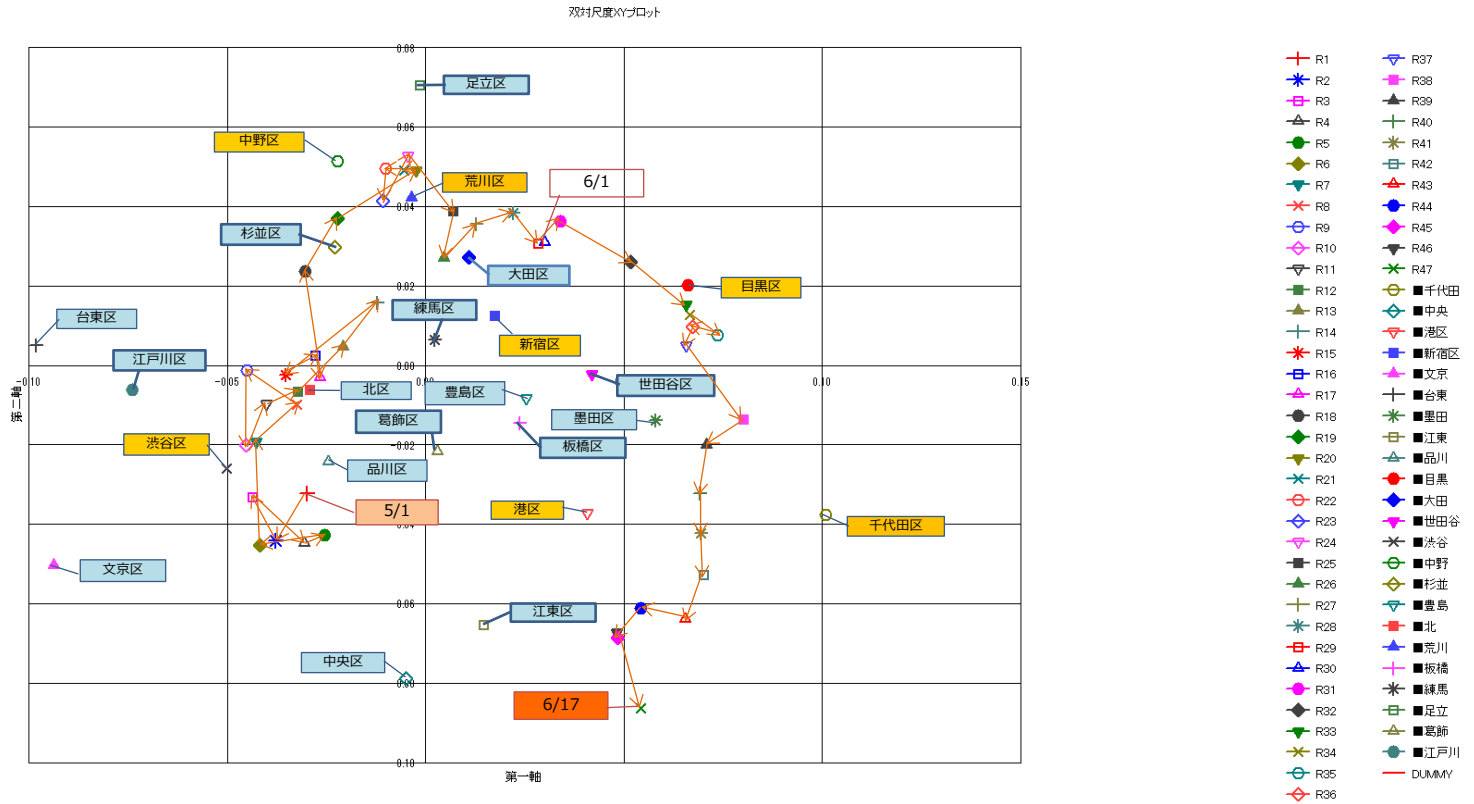
220316-220528 東京都23区市中感染者トレンド分布

ゴールデンウィーク明けに再度の増加になったが、緩やかであるが減少に転じた。新しい変異種が発生しなければ、このまま減少が続くと思われる。



220501-220617 東京都23区市中感染者トレンド分布

横這いになっている。未だ下がり切っていないので注意が必要。



220501-220630 東京都23区市中感染者トレンド分布

6/17日頃から状況が変化した。増加に転じている。6/22 岡山県でBA.4の市中感染。続いて兵庫、宮城、埼玉(6/30)で感染が確認された。2021年の6月～8月は7月に入ってから感染の動きが激しくなった。特に、練馬区、江戸川区、杉並区などの増加傾向が大きかった。今年は、港区、江東区、中央区、品川区などの増加傾向が大きい。

